



ENISHI



第5号

平成10年3月1日

～半田商工会議所青年部BIG事業～

☆ 港のロマンチックビッグツリーを半田の名所に ☆

☆ いわせて！メリークリスマス'97 ☆

☆ 突然サンタクロース'97 ☆



今年で5年目となり、そして地域の皆様のご協力により大成功に終わる事ができた我が青年部の最大のイベント“クリスマス事業”…。

子供達の、そして私達地域の夢をのせ、更なる「夢のある街、豊かで住みよい街」を目指し、6年目への企画に思いをふくらませています。

いわせてメリークリスマス'97

(サンタクロース委員会担当)

今年で2年目となる「いわせてメリークリスマス'97」。今年のテーマは「聞いてよサンタさんわたしのお・ね・がい」でした。

皆様から数多くの思いのこもったすばらしい作品をご応募して頂きました。その中から優秀作品および受賞者を紹介します。

最優秀賞

大槻晃也 さん(半田市在住)

「ねえ、サンタさん。

ぼくのおねしょなくしてよ。

ママのわらったかおの お・は・よ・う
ほしいんだ。」



優秀賞

井上明美 さん(常滑市在住)

「運命の赤い糸が見たい。」

私の小指の糸は、ちゃんと誰かと
つながってる?

後ろ姿でもいいから見せて!!」

かさはらまり さん(半田市在住)

「しんだ大すきなおじいちゃんのこえ
がききたいです。サンタサンでんごく
へいっておじいちゃんをつれてきて
て!」

伊藤久美子 さん(半田市在住)

「保育園でのイモほり
一本だけの約束なのに
父と母の分も放さずに得意顔で
帰宅した息子。
家族の愛をいつまでも。」

商工会議所会頭賞

岸野幸子 さん(半田市在住)

早川みきよ さん(知多市在住)

教育長賞

中本航介 さん(大府市在住)

西川晴美 さん(半田市在住)

平井朋子 さん(大府市在住)

水上千秋 さん(知多市在住)

中谷美奈子 さん(半田市在住)

ポスト賞

加藤久代 さん(半田市在住)

木村弘美 さん(半田市在住)

石川純子 さん(半田市在住)

浅井裕子 さん(半田市在住)

宮坂嘉寿恵 さん(半田市在住)

中日新聞賞

吉川綾子 さん(半田市在住)

佐々木保子 さん(半田市在住)

市野美保 さん(半田市在住)

青年部賞

青木陽介 さん(半田市在住)

角田夏菜 さん(半田市在住)

新美美穂子 さん(武豊町在住)

岩田真由美 さん(半田市在住)

倉地 翼 さん(大府市在住)

匿名希望 (— 在住)



作品展示会場の様子



受賞者の皆さん



お話を来て下さった方にうきたてのあそびでもなしました

会長・副会長からのメッセージ

今だからこそ『希望ある未来』へ若き行動力で ホップ・ステップ・ジャンプ!!



青年部会長

柳原 康雄

あなたは青年部を求めてですか。ただ漠然と組織の中に溶けていませんか。

青年部は、会員一人が全く同じ立場で結集している組織です。与えられた役割の違いこそあれ、問題なのはいかにその役割を全う出来るかです。すべてが自分自身のトレーニングです。自己研鑽の絶好の場所としてももう少し青年部を活用してみませんか。

青年部に加入しているからこそ出来る経験はたくさんあるはずですが、多い経験を積んでください。あなたが望むなら機会はいくらでもあります。その機会は会員一人一人に均等に与えられています。せっかくの機会を見逃してしませんか。失敗を恐れてはいけません。すべてのことにチャレンジして下さい。そしてその経験を自信にかけてください。あなた自身の未来のために。それが青年部です。



副会長

大橋 正典

時代は流れていく、景気は回るもの。人は生まれ出る、欲によって喜び、悲しみ、苦しみそして死んでしまう。

今、私が思うには、多少のずれはあるにしろ今の時代に生まれこの時期に青年として生きている私たちは過去の歴史を見ても、今から生きを想像するにしても人として生きる中庸高の時代にいるのではないかと思う。

そして、今の景気低迷の中、私たちは、多いに苦しむ者を見て必死に働いて活路を見出す事、これこそ農業の真の経営哲学であり私たちが求めている経営者としての絶強の場ではないでしょうか。

青年部メンバー一同、決して諦めることなく、横道にはずれる事なく自分の人生の中で自分をがこう、そして勝ち残ろう。

そして、その力を合わせて日々が落ちこぼれてしまった景気回転の救心力となって毎日差しが見えるようがんばろう。

その結果がホップ・ステップ・ジャンプであり今の時代この時期に初めてから頭痛的に考えるのはアホだと思う。



副会長

堀越 裕史

その昔「ええか! 年青部は勢いなんだ!」と言ったかと思うと謹油をまといに飲みほしたメンバーがいて(今でもいる)他の者をあつとと言わせたことがあります。

それが体に悪いことは別にして、地を這うようなこの不景気な時代を乗り切るには正にそのくらいの気概が必要ではないかとその後謹油瓶を見る度に思えてなりません。誰もが、大なり小なり自分の将来像を描きながら目標に向かって進んで行きますが、計画通りに行かないことが、失敗し、挫折することもあるうがと思います。

そんな時こそ、青年らしい元気やハラッとした健康な心を持続けることが豊かなアピールと優れた行動力により、自らの命を切り開く源になるのではないかと思う。

21世紀は、共生の時代と言われています。これからは、跡跡、物、人にについて考慮しなければ企業とは言えない時代になるのではと考えています。実業団を真にの我々青年部も、メンバー間互いに助け合い、みんなで21世紀の面に向かって走ろうではありませんか。明日に向かってホップ・ステップ・ブローバー!



副会長

伊藤 努

今、メンバーの皆さん、何目的を持って青年部事業に参加していますか? 自分自身の成長も企業の発展も、あなた自身に掛かっています。たとえば「規制撤廃」の業種を知っていますか? 「ガスト食産業・C A T V・公專接続・新規取扱・自販機事業・病院給食・化粧品輸入・老人ホーム・在宅医療・薬販売・健康食品・医薬品広告・地ビール・酒の通販・たばこ・映画事業・下水道工事受注・カーナビ・個人トラック業・タクシー・倉庫業・旅館業・G S・幼稚園・古物商など、まだまだあります。これをあなたならどうとらえますか? 好奇心こそがビジネスの栄養素です。少、急成長企業は沢山あります。企業の存続なくして、青年部事業への参加もありません。青年部事業を通して色々な事を学び、今後のビジネス等にも生かしてもらいたいと思います。



副会長

金子紀代志

わが青年部は、年々市民の方々、親会・行政関係者に認められてきました。これも毎年多くの事業に参画した実績が信頼を得たものと思うのです。

今まで、協賛(お手伝い)がありました。本年度の「はんだの産業まつり」では、親会事業とはいえ青年部主導型の事業と言えるのではないかでしょうか。このようにわが青年部は、一団体として世界から認証されているのです。

会員の皆さん、若さを前面に押出した勇気ある行動で活躍していただける土壤はできております。

会員一人一人が青年部の「誇りと責任」を自覚し行動するだけです。

ジャンプするだけですよ!!



副会長

久野 実

この一年間、ニューメディア委員会を担当させて頂き誠にありがとうございました。インターネット・電子メール等、常に体験出来て非常にうれしく思っています。

「親と過去は繋げられない。自分と未来は繋がれない。」これは、自分の座右の銘です。現状を維持することと自己非常に厳しい使命。どう「自分を、未来を」変えて行ったら良いのか解りません。現状が嚴重厄悪だと考えても、答えは見えてきません。これを解決することが出来るのは、「若い力(柔軟な発想)」なのかもしれません。

我々SOHO(Small Office Home Office)族に必要なのは、連携と可能性のあることは常にチャレンジする姿勢だと思います。そして、これらの代名詞となるのがインターネットであり、電子メールではなくでしょうか。使い方次第では、我々SOHO族の最大の武器になるものとも思えます。

とにかく、可能性のあるものには何にでもチャレンジ! チャレンジ! ソラからいつか自分が希望ある未来を大きく変えていくのではないかでしょうか?

総務委員会

前川竜郎委員長の一言

4月半田YEG総会にて平成12年度全国会長会議説明の件が承認され、今後は対外的に大盛になるのでしょうか。こんな時こそ半田YEG全体会のコミュニケーションが大切になるのです。みなさんの貴重な時間を、情報をうまく共有するには？結論のない1年でした。

住田春彦会員のコメント

私は、青年部に入会する前に、いろいろと情報をいただき、青年部の活動等についていたいところは、知っていたつもりでしたが、いざ入会してみると知らなかった事ばかりで、その都度驚き、また勉強させていただきました。

総務委員会は、青年部全体会の活動をとても把握しやすく、新入会員の私にとっては、良い委員会に入れていただいたと思います。

また、委員会のメンバーの皆様は、個性豊かな人ばかりで、とても楽しく、温かく、時には厳しく物事をご指導いただきました。

どうも一年間ありがとうございました



平成12年度 通常総会 H20年4月1日

会員交流委員会

森下国高委員長の一言

本年度の会員交流委員会は、駅伝リレー、ボーリング、縄引き、インディアカ、ソフトドッジボールと委員会メンバーと共に私も楽しめました。青年部事業や研修会の会間を繋いで駆けつけてくれた多くの会員の皆さん本当に感謝です。



爆烈早朝駅伝 H20年8月22日



爆烈早朝縄引き H20年8月1日

清水正司会員のコメント

まず謝ります。メンバーの皆様ごめんなさい。早朝駅伝に始まり、ボウリング、縄引き、インディアカ、そして家族会のドッヂボール。一年間ひきずりまわし、疲れさせる“爆烈”会員交流委員会でした。これらはすべて森下委員長のわがままで行った事業ですので、意見・文句・批判などすべて委員長までどうぞ。お褒めの言葉がありましたら委員会メンバーまでお願いします。それでは皆様お付き合いありがとうございました。

事業運営委員会

板津正直委員長の一言

11月16日第1回「はんだの産業まつり」をやったよ。第1回なら「何でもあり」という委員会スローガンの中、企画から準備へ…「何でもあり」の企画から当日は「何でも出来る青年部」にかわり、青年部皆さん本当にありがとうございました。



「第1回はんだの産業まつり」 H20年11月16日

畠山達雄会員のコメント

“市政60周年はんだ産業まつり”を担当し、例年開催されていた“産業と物産展”と“農業まつり”を一体化した大きなイベントでした。イベントの目玉のひとつ「ごん鍋」は、直径2Mの大鍋で、実際に出来上がるのか、又、何人分できるかまるでわからない状態でしたが、無事おいしく出来上がり、約3,000食配ることができました。

「ごん鍋」他イベント全体が好評に満ち一安心でした。

毎年この様なイベントの担当となり、大変ですがいい勉強になり、連携感を味わっています。皆さんも、どんどん参加しましょう。

サンタクロース委員会

横原郁己委員長の一言

委員長が頼りないばかりに皆んなに迷惑をかけたと思いますが、一応無事各事業を終えられ、ホッとしています。このサンタクロース委員会は、委員会のメンバー全で、自分達が何をやろうとしているのかを把握していかなければ成り立たない委員会だと思います。



いわせてメリークリスマス'97会場風景



突然サンタクロース'97家庭訪問前

茶谷崇正会員のコメント

本年度諸先輩方が、多大な情熱を注いできた“突然サンタクロース”事業の運営に携わる事ができ、誠に光栄に思いました。何分にも入会して2年目で解らない事ばかりでしたが諸先輩方の経験に基づく助言により、有意義な青年部活動を送ることができた事に、大変感謝致しております。これからも、青年部活動を通して、自己の研鑽に努めるとともに、地域の発展・活性化に役立っていきたいと思います。

涉外委員会

石川学委員長の一言

青年部事業の対外的PR、全国YEG、他団体との連携、調整という非常にたいへんな事業それとすばらしく個性的なメンバーに恵まれ、戸惑いもしましたが、活動をしていく中で気持ちよく事が進んでいきました。委員会メンバーの熱意と行動力に感謝します。



柳原慎介会員のコメント

いつの間にかものを教える立場になっていた。測量・登記・土木設計業務に携わる身でありながら、職場ではそのほとんどが後輩となり、現場から足が遠のいている。汗もかかず打ち合せ、そして指示するだけ?の仕事にいつしかなっている。今年度から青年部のメンバーの一人として迎えていただけた新人である。右も左も解らないとは、これは懐かしい新鮮な気持ちになれたものだ。“ものを見ようとする人は從順・貪欲でなければならない”。人の言うことをまず聴いて実行できるだけの素直さが無くてはものは見わからないと後輩によく言っているが、たまには自分に言ってやろう

地域探索委員会

間瀬正彦委員長の一言

人は、目の前にあるものの方が必要で重要な感じたり見えるものもあるが、しかしそうばかりではない。青年部には事業系と研修系があるがどうであろうか?研修系の醍醐味も是非味わってほしい。今青年部に必要な委員会は、地域探索委員会と言っても過言ではない。

出口真司会員のコメント

9月の研修会にむけて委員会活動が始まり、無知な私としては「委員会の皆さんのが手まいになるのは…」と重苦しい気持ちで初めての委員会に出席した事がつい最近のように感じます。委員長に手作りの研修会を開きたいと伺い、委員会メンバーで研修・勉強できたプロセスが私にとって大変有意義なものとなりました。

今後も魅力あふれる青年部で活躍できる自分でありたいと思います。

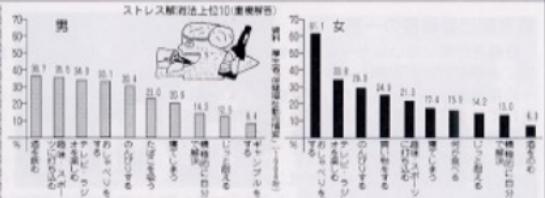


9月度研修会 カンパン講座 H9.9月日

研修委員会

神原富太郎委員長の一言

皆様コンニチワ！「みんなのってるか～い！」でおなじみのトミー神原です。今年研修委員会はですね、まず6月に研修会をやりました。「心と体の健康管理」でしたね、みんな覚えてますか？それからですね……。何もやってません。だって研修発表会も公開研修会も1月と2月の事業なんですよ～（ミンナキテネ!!）でも個人的にはパディフラガーズで日本福祉大の学祭とか産業まつりとか団扇の全国大会の出演でとってもいそがしく青年部活動をした1年でした。



6月研修会「心と体の健康管理」 H9年6月19日

酒井宏造会員のコメント

天草副委員長を中心とする事務局に関する事業がいろいろな面で注目されています。日本福祉大学で授業に取り入れられ、新聞でも話題になりました。これを機会に、半田商工会議所青年部の会員に少しでも福祉活動に目を向けていただき、地域社会への貢献の一助になればと思っています。

21世紀ビジネス委員会

市野義也委員長の一言

3月に第1回目の委員会を開いてから今日まで一気に突走って来たような気がします。

結果はともかく過程も大事にしたいと考え、中身の濃い委員会を目指しました。幸い、多くの意欲的なメンバーに恵まれ、充実した1年間が送れたことを感謝致します。



これでいいのか！半田の「街」づくり H9年8月28日

芳賀康宜会員のコメント

今年一年、青年部活動に参加できない日が数多くありました。知多半田駅前商店街再開発・中部新国際空港の問題を中心に色々委員会で学ぶことができました。普段の生活では、あまり気にしなかったことが最近目につくような気がします。

これからも、根野が広がるように努力して行きたいと思います。

今年一年ありがとうございました。

平成9年度事業

4月10日(木)	5月14日(月)	6月9日(月)	7月10日(木)	8月7日(木)	9月6日(木)	10月4日(土)	11月5日(木)
通常総会	役員会	役員会	研修会	研修会	研修会	研修会	東海ブロック大会
通算総会	第一回原連会議	役員会	臨時総会	交流会	役員会	研修会	第3回原連会議
務	役員会	役員会	研修	会員交流	役員会	地盤保険	山里プロジェクト
務	役員会	役員会	研修	会員交流	役員会	地盤保険	涉外
務	役員会	ニューメディア	役員会	会員交流	役員会	会員交流	役員会
務	役員会	ニューメディア	役員会	会員交流	役員会	会員交流	役員会

ニュースメディア委員会

竹内孝緒委員長の一言

コミュニケーション・情報・通信のあり方が変化する中において、インターネットメール電子会議などメンバーに広めさせていましたが、なかなか上手くいかないまま、一年が過ぎていってしまうのがとても残念です。



「商用ホームページの利用と現状」 H8年5月21日

橋口善久会員のコメント

私は、この青年部に仲間入りしてからはや3年目が過ぎようとしています。毎年いろいろな研修に参加することにより知識も増え大変役立っています。今年はニュースメディア委員会になったのですが、ちょうど店にパソコンを導入したばかりだったので、いろんな事をおしえてもらうには、ちょうどよかったです。

委員会としての今年の活動ですが、五月に日本福祉大学で早々と研修をおえてしましました。その後はちょっとなかなかまとめてしまったみたいでした。今年度もまだ少しありますので、近いうちにインターネットを使いこなせるようにがんばりたいと思います。

山車プロジェクト

松石泰之理事

の一言

半田の誇る31台の山車が一同に揃い、観客45万人を集めめた「はんだ山車まつり」。青年部が一翼を担ったイベント部会は、市の活性化に多いに役立ったと思います。

皆様お疲れ様でした、次は21世紀に



「第4回はんだ山車まつり」 H8年10月4・5日

高木健二会員のコメント

昨年よりの、長い長い準備期間を経て、10月4・5日の山車まつり当日がきましたが、初日はあいにくの雨。このまま中止になるのかと心配でしたが、開催することができホット一安心でした。翌日は晴れ、お客様もたくさん来て頂き無事成功に終わりました。

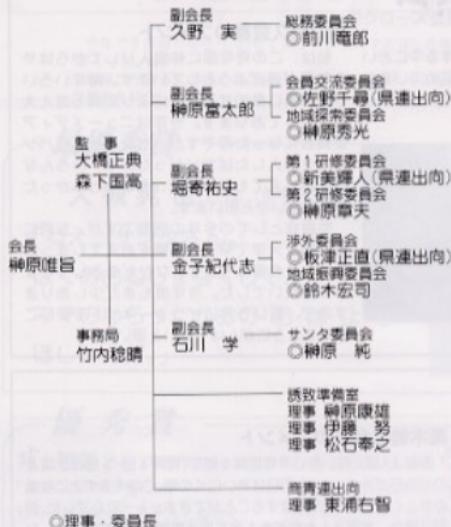
今回山車まつりには、イベント部会として参加させて頂き、その中でも特に装飾部門、5日のパレードを受け持りました。

装飾部門では、祭り気分を盛り上げるということで、普段祭りとはあまり縁の無い自分が、こんな大事な事をやって良いものなのかと思いつつ、どこに何を取付ける、どんな物を取付ける等…、夏の暑い中を、自転車に乗って地図と赤ペン片手に、電柱・電灯の数を数えて走り回ったことが思い出がります。パレードでは、人込みの中をかき分けながらの行進に大変苦労しました。

初日の雨、2日目のイベント、パレードとお手伝い頂いた青年部の皆さん、本当にありがとうございました。

10月	16日(日)	21日(金)	~	22日(土)	12月1日(月)	8日(月)	23日(火)	1月7日(水)	12日(月)	16日(金)	25日(金)	2月2日(月)	9日(月)	~	10日(金)	20日(金)	25日(金)	3月6日(金)	~	7日(土)	9日(月)	
役員会	半田産業まつり	全国大会		臨時総会・年末懇親会	年会	役員会	サンタ事業	半田商工会議所	会員名刺交換会	研究発表会	新春家族交流会	役員会	全国会長研修会	第4回県連会議	公館研修会	視察研修会		役員会		役員会		
役員会	市制60周年																					
事業運営	事業運営	渉外	総務	役員会	役員会	全体会	サンタクロース	ニユーメディア	研修・地域探査	会員交流	役員会	役員会	役員会	研修	渉外	21世紀ビジネス	21世紀ビジネス	役員会				

平成10年度組織図



県連活動報告

☆ 愛知県商工会議所青年部連合会・連絡会議

第1回連絡会議

日 時 平成9年5月14日㈭14:00~
場 所 愛知商工会議所3階特別会議室
内 容 年度別年度事業報告並びに収支決算認定の件
平成9年度のスケジュール
各機関役所新庁舎見学、講演会
柳原のまちづくりセミナー

第2回連絡会議

日 時 平成9年8月7日㈭14:00~
場 所 半田商工会議所 大会議室
内 容 平成12年度商工会議所青年部会全般
会員研修会開催と大会説明承認の件
会員交渉委員会による パチンコ
大会(アピックス)他

第3回連絡会議

日 時 平成9年11月5日㈭12:30~
場 所 南部市民会館
内 容 平成10年度県連会長立候補選出について
出について
柳原のまちづくりセミナー

第4回連絡会議

日 時 平成10年2月20日
場 所 一宮文化センター

☆ 県連活動方針

○ 嵐しい経済環境の中で、各地のYEGが地域や単位の枠を超えて連携し、地域活性化を図るために、8年度に引き続きYEG連携事業への取り組みを実施する。

○ 青年経済人としての資質向上を図るために研修会の開催、会員相互の親睦を深める交流会の事業を開催する。

○ 青年部活動の活性化を図るために、各地青年部間の情報交換を促すと共に青年部、並びに県連活動をPRする。

編集後記

当青年部の年間事業もほぼ終わりに近づきホッとした反面、さみしい気持ちにもなってしまう今日このごろです。色々な事業がまだ続いますが、参加する以上お互いに自分にプラスになる何かを得ていいたいと思います。さて「勝」ですが、不慣れな作業ではありましたがあまりましたが少しでも多くの方に読んでいただける紙面を目指して委員会メンバー一同協力して精一杯作り上げました。

読者の皆様のアドバイスをお待ちしております。涉外委員会 石川 学

新入会員募集



私たち青年部は新しい力を求めています。
◆20歳~45歳までの
男・女
(特に女性会員歓迎
します)

◆新しい時代をリードする異業種の若手企業家
が集い、あらゆる分野においてステップアップ
をはかり、自己啓発に又地域振興の場とし
ても最高です。

◆各種研修会・交流会・突然サンタクロース・
市民まつり事業への参加など、楽しい事業が
いっぱいです。

詳しいお問い合わせは

●事務局(竹内まで) TEL21-0311

ニューメディア委員会よりお知らせ

青年部ホームページ開設
<http://www.ipc-tokai.or.jp/~handa-yeg>
アクセスお待ちしております
E-mail handa-yeg@ipc-tokai.or.jp

半田商工会議所 青年部会報 ENISHI 第5号 平成10年3月1日発行

●編集・発行 半田商工会議所青年部 総務広報委員会
〒47-274 半田市鏡屋本町1-1-TEL(0569)21-0311 FAX(0569)23-4181

●印 刷 南オールバインダー佐野